

請求の範囲

- [請求項1] 液化消火剤を使用する消火設備において消火対象区画に液化消火剤を放出するために設置される噴射ヘッドであって、液化消火剤を供給する配管が接続される噴射ヘッド本体と、噴射ヘッド本体に配設された、液化消火剤が通過するオリフィスを形成したオリフィス板と、該オリフィスの出口部に配設されたブロック形状の多孔質部材と、該多孔質部材のオリフィスの出口部の反対側の端面に当接して配設されたバッフルプレートとを備えてなり、該バッフルプレートが、少なくとも多孔質部材の端面のオリフィスの外接円の投影面積部分を覆うようにするとともに、噴射ヘッド本体とバッフルプレートとの間に形成された隙間、及び／又は、バッフルプレート及び／又は噴射ヘッド本体のオリフィスの外接円の投影面積部分の外側に形成された透孔を通して液化消火剤を放出するようにしてなることを特徴とする液化消火剤用噴射ヘッド。
- [請求項2] 前記液化消火剤の放出形態がオリフィスの軸方向と同方向の円柱状であることを特徴とする請求項1に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。
- [請求項3] 前記液化消火剤の放出形態がオリフィスの軸方向と所定の角度を有する円錐状であることを特徴とする請求項1に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。
- [請求項4] 前記液化消火剤の放出形態がオリフィスの軸方向と直交する方向の円盤状であることを特徴とする請求項1に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。
- [請求項5] 前記液化消火剤の放出形態がオリフィスの軸方向と直交する方向の所定の角度を有する扇状であることを特徴とする請求項1に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。
- [請求項6] 前記液化消火剤の放出形態を扇状にするための噴射ヘッド本体とバッフルプレートとの間に形成された隙間の両端を形成する区画壁面を、隙間の反対側に向かう傾斜面に形成し、傾斜面と多孔質部材との間

に楔形の隙間が形成されるようにしてなることを特徴とする請求項5に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。

[請求項7] 前記隙間及び／又は透孔の幅寸法が、30mm以下であることを特徴とする請求項1～6のいずれか1項に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。

[請求項8] 前記隙間及び／又は透孔の幅寸法が、1mm～10mmであることを特徴とする請求項7に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。

[請求項9] 前記隙間の内径と外径の比及び／又は複数の透孔に共通に接する小径円の径と大径円の径の比が0.70以上であることを特徴とする請求項1～8のいずれか1項に記載の液化消火剤用噴射ヘッド。